

◎ 11月定例会の常任委員会における審査の主な内容 ◎

総務委員会

長崎大学内に設置することが検討されている高度安全実験(BSL4)施設に係る2件の請願及び2件の陳情を審査

請願第6号「長崎大学における感染症研究拠点の早期整備を求める請願について」及び請願第7号「坂本地区へのBSL4施設設置に同意しないことを求める請願について」は、一括して審査を行いました。

委員会では、理事者に対し、有事の際の補償を含めた国の関与のあり方、安全確保についての法整備の必要性について見解を求めるなど慎重に審査を行いました。

その後、請願第6号については、施設の安全面について地域住民の理解が不十分であり、本市と同大学が協定を締結した際には、連携体制を強固にし、今後の課題解決と市民合意に向けて取り組んでほしい、同大学については、学内の反対派の意見を聞き、英知を結集してほしい、有事の際の補償問題や安全性の確保について、国の関与を取りつけてほしいとの賛成意見が出され、異議なく本請願を採択しました。請願第7号については、採決の結果、本請願を不採択と決定しました。

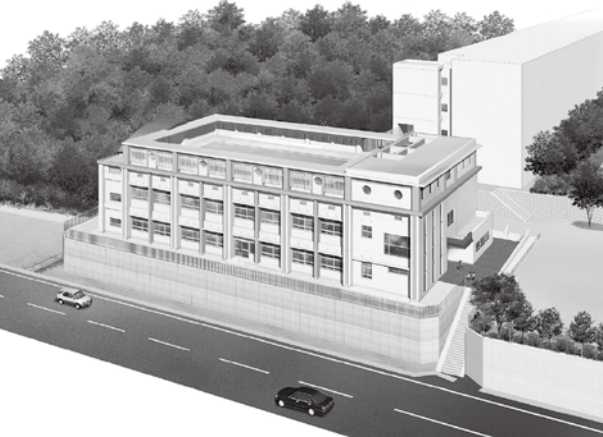
また、BSL4に係る2件の陳情も審査しました。

教育厚生委員会

「工事の請負契約の締結について」を可決

本議案は、戸石小学校特別教室棟増築主体工事の請負契約を締結しようとするものです。

委員会では、最低制限価格率を設定する本市の入札制度の妥当性、児童数の現状と今後の推移、工事施工に係る児童への安全対策、増築校舎が道路に面することから、授業に支障がないよう防音対策を実施する考えの有無につ



▲戸石小学校 国道側から見た鳥瞰図 (イメージ)

いて質すなど慎重に審査した結果、異議なく原案を可決しました。

そのほか、科学館、原子爆弾被爆者健康管理センター、各老人福祉センター、各老人憩の家、障害福祉センターなどの各施設の管理を行わせるための指定管理者を指定する、それぞれの公の施設の指定管理者の指定に係る議案は、慎重に審査した結果、異議なく原案を可決しました。

環境経済委員会

平成26年度長崎市一般会計補正予算第6号(環境経済委員会所管部分)を可決

衛生費において、新西工場建設工事の請負契約に係るインフレスライドを適用するための新西工場建設事業費が計上されていることから、インフレスライドの適用を下請事業者への支払いや、現場労働者の賃金へ反映させるための元請事業者への働きかけについて質すなど、慎重に審査しました。

また、農林水産業費において、有害鳥獣対策相談等委託に係る債務負担行為が計上されていることから、まちなかの斜面地において、捕獲隊の結成を促進していくための取り組みについて

質すなど、あわせて審査しました。

その結果、インフレスライドが早期に適用されるよう、事業者との協議を早目に行うとともに、下請事業者への支払いにも反映されるよう、元請事業者への指導を行ってほしい、有害鳥獣被害は年々拡大しており、地域においても対策に取り組む流れが広がっているため、今後もさらなる推進を図ってほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。

建設水道委員会

長崎県南部広域水道企業団の解散に関する協議について 外2議案を可決

これらの議案は、長崎県南部広域水道企業団の解散に関する協議等をしようとするものです。

委員会では、多額の資金を投じたにもかかわらず、事業中止に至ったことに対する見解と本市の損失総額などについて慎重に審査した結果、いずれも異議なく原案を可決しました。

※長崎市土地取得特別会計補正予算における審査の主な内容は、P2に掲載しています。